

第 3 回安曇野市消防委員会 会議概要

- 1 審議会名 安曇野市消防委員会
- 2 日 時 平成 21 年 11 月 12 日 午後 7 時 00 分から午後 9 時 00 分まで
- 3 会 場 堀金総合支所 2 階 西会議室
- 4 出 席 者 宮下 勝委員長、笠井郁男委員、中野博夫委員、横内好幸委員、小林光男委員
島山忠幸委員、塚田茂利委員、丸山重隆委員、水上 洋委員、
櫻井貞文委員 丸山一雄委員
- 5 市側出席者 危機管理室長、消防防災係長、下里主査、中澤主査
- 6 公開・非公開の別 公 開
- 7 傍聴人 0 人 記者 0 人
- 8 会議概要作成年月日 平成 21 年 11 月 20 日

協 議 事 項 等

- 1 会議の概要
- 1 開 会
 - 2 委員長あいさつ
 - 3 市長・副市長あいさつ
 - 4 会議事項
 - (1) 現在までの消防団会議の内容について
 - (2) 中間報告について
 - (3) その他
 - 4 閉 会
- 2 審議概要
- (1) 現在までの消防団会議の内容について

室長より 安曇野市消防委員会の経過を説明

係長より 現在までの消防団会議内容について説明

団長より補足 正副団長・方面隊長会議及び分団長会議で協議したことが末端まで繋がっておらず、9月の分団長会議で初めて聞いたという方面隊がある。また、合併当時から現在までの経過が現役の団員まで繋がっていない。そのため現在までの経過を分団長会議で報告をした。現在の定員については、105名の欠員があるが、当分の間は定員は崩さずに行くという方向でまとまっている。定数確保については、行政から援助をいただかないと難しい。

小林委員 これだけの意見が出ていて、団として纏まりがあるのか心配していたが、現役の団員からも纏まっているという意見を聞いて安心した。大勢の団員を抱え、団長の意見が末端までつながるといのが消防団組織なので、今後も団長を中心に頑張っていただきたい。

宮下委員長 新入団員について、中途採用は出来ないのか。

下里主査 団員の中途採用について説明

宮下委員長 団長からも報告があったとおり団員に説明が行き届いていなかった部分もあったが、それも解決しつつあるということなので。団員確保については、皆さん協力していただきたい。

※会議概要は、原則として公開します。会議終了後、2週間以内に企画財政部まちづくり推進課へ提出してください。

※会議を非公開又は一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。

団 長 分団長16名の中で話し合った結果がここにありますので、納得がいかないところには各副団長・方面隊長が説明しており、現在まで私のところに連絡が無いので納得していただいていると思う。

桜井委員 安曇野市消防団の会議の在り方については、分団長会議で協議を行っていますか。

団 長 正副団長・方面隊長会議で原案を作成し、分団長会議にかけている。

小林委員 団員からは40歳定年というのは一番引っ掛かっている様子ですか。

団 長 40歳をどこで線を引くかということは決まっていますが、ある程度40歳まで引き上げてからそこで決めるようにしたいと考えている。

小林委員 これから安曇野市が県下でトップクラスの消防団にしていくにはある程度のキャリアが必要になってくると思う。

桜井委員 これから人口・なり手が少なくなっていくので、長い期間をやっていくというのは良いことだと思う。

中野委員 どこまでに年齢をもっていくという目標は決まっていますか。

団 長 おおむね40歳というのは決まっていますが、方面隊によって実情に合わせて行っていくという方向で、毎年少しずつ進めていけばと考えています。

中野委員 狙いとしては副分団長を40歳位にするということによろしいか。

団 長 まだ決まっていないが、実情に合わせて

桜井委員 筆頭分団長については、当番制で行っていけばいいので筆頭ではなく、当番分団長とした方が受け入れやすいかなと思う。

(2) 中間報告について

室長より 事務局で中間報告案を作成し、委員の皆様を確認していただき市長への報告を行いたいが、いかがでしょうか。

→ 12月15日(火)第4回会議開催を決定

→ 中間報告案を提示する。報告については、市長日程を確認したのち調整する。

(3) その他

係長から 今後のスケジュールについて説明

分団・部の統廃合については区・地区も絡んでくるが、方向性だけ出すようなことでお願いしたい。

小林委員 区が絡んでくるため難しい問題だと思う。

中野委員 統廃合については、車両・装備なども含めて考えていかないといけない。

水上委員 地域防災も絡めて考えていかないと。

桜井委員 この問題は分団長さんたちの意見を積み上げていかないといけないのではないかと。消防委員でということは難しいのではないかと。

団 長 人数が少なく動けないところもある。地域性が一番絡んでくるのは詰所の有無だと思う。最終的には地域の住民と団員の意見だと思いますので、地元に着している消防委員さんも団員と練っていただき、少しずつ積み上げていけば良いのではないかと考えます。

塚田委員 一番は消防自体より地域だと思うので、そこら辺から取り掛かっていかないといけない。

- 中野委員 消防車両を更新する際に維持できるかという審議を行うべきだと思う。
- 小林委員 消防委員だけではなく、早めに区長会へも投げかけて話し合いをしていただかないといけない。
- 宮下委員長 区長会でも出して協議していただくようお願いしたい。
- 桜井委員 安曇野市内の団員・車両等の基準みたいなものが出来て、その形に当てはめていけば良いが、実情に合わせると難しい部分があると思う。
- 中野委員 ある程度、マニュアルは作った方が良くと思う。
- 桜井委員 消防の広域化も話があるんですが、本部によって車の台数も違っていますが、おそらくそれを合わせるという話にはならないと思う。それが現実なので、消防団もそれぞれの地域性がある中でそれを揃えるというのは困難かもしれませんが、そういう形で持っていかないと団員確保が出来ていないという現実があるので、機械も更新していかなければならないし、市になっているということは現実ですので、一定の物差しでやっていかないと難しいと思います。でもそれは、下の方から意見を聞かないと始まらない。上からの押さえつけだと抵抗もあるのかなという気がします。

○安曇野市消防団消防フェスティバルについて（概要を中澤が説明）

11月15日（日）午前11時から午後3時まで

豊科サテ東側駐車場で開催する。

消防委員の皆様は、私服で見学に来ていただければと考えております。

○年末警戒巡視激励について（概要を中澤が説明）

12月25日（金）午後7時30分から

明科総合支所 → 豊科総合支所 → 三郷総合支所 → 堀金総合支所 → 穂高総合支所

※ 詳細については、次回の消防委員会で説明

○安曇野市消防団出初式について（概要を中澤が説明）

1月10日（日）午前8時30分から 穂高会館総合体育館で実施

※ 詳細については、次回の消防委員会で説明